

八戸薬剤師会でございます。

今回は、毎年1月恒例の新年互礼会についてお伝えいたします。

まずは、第268回学術生涯教育セミナー

今回は、熊本県山鹿地区薬剤師会理事の大森真樹先生をお招きして「求められる薬剤師の公益性について」ご講演いただきました。医薬分業や多職種連携など薬剤師の諸問題をご自身の経験を交えてお話しくささいました。数多くの講演をされてきた大森先生のお話は大変興味深いもので、「院内処方に戻したほうがいい」や「連携したくない職種だ」など薬剤師にとって厳しい意見がありますが、薬剤師が学んできたこと、薬剤師ができることを知ってもらえれば必要とされる存在であると認識してもらえるのだと改めて思いました。

(資質向上委員会) -開催日:2020.1.18 場所:きざん八戸

続きまして、2020年 新年互礼会 から、

2020年1月18日(土)きざん八戸にて、新年互礼会が開催されました。

本年は、来賓28名、会員43名を含む総勢84名の参加者のもとで行われました。はじめに、山田会長より新年のご挨拶があり、4月の調剤報酬改定は厳しい内容になり、薬剤師の業務に対してこれまで以上に評価と結果が求められ、正しい情報と認識を得ることが重要とのお話がありました。またその中で、6月に移転予定の休日夜間薬局では、地域の薬局のために連携を図っていくとのお話をされました。このあとの来賓祝辞では、一般社団法人八戸市医師会会長 高木伸也先生も保健センターについて触れ、より良質な施設にしていくため、薬剤師会と協力しながら地域医療に貢献していきたいと心強いお言葉を頂きました。

また、本年も各受賞をされた会員の皆様のご紹介があり、こかぐち薬局 小ヶ口節子先生が代表で受賞の喜びを述べられました。その後は、福利厚生委員会によるビンゴ大会で盛り上がり、最後は平賀副会長の中締めで正解に幕が閉じられました。

ご参加いただきました会員の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。

(総務・財務委員会) -開催日:2020.1.18 場所:きざん八戸-

